

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月3日

上場会社名 塩野義製薬株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4507 URL <http://www.shionogi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 手代木 功

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長

(氏名) 岸田 哲行

TEL 06-6202-2161

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	64,026	23.8	6,078	△24.8	5,835	△30.3	4,601	△14.6
21年3月期第1四半期	51,721	—	8,083	—	8,371	—	5,388	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	13.74	—
21年3月期第1四半期	16.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	530,863	322,475	60.7	961.43
21年3月期	501,852	310,093	61.7	924.43

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 322,009百万円 21年3月期 309,635百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	130,000	23.7	17,000	△7.9	16,000	△15.7	10,000	△15.5	29.86
連結累計期間									
通期	280,000	23.1	60,000	87.4	58,000	81.2	35,000	123.5	104.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、5ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	351,136,165株	21年3月期	351,136,165株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	16,208,529株	21年3月期	16,189,825株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	334,933,582株	21年3月期第1四半期	335,106,084株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内医薬品市場は、DPC対象病院の拡大や後発品使用促進の浸透が進むなど、引き続き厳しい市場環境に推移しました。このような状況の中で、当社グループは、高コレステロール血症治療薬「クレストール」や昨年度に新発売いたしました高血圧症治療薬「イルベタン」、外用尋常性ざ瘡治療薬「ディフェリン」、特発性肺線維症治療薬「ピレスパ」などの拡大に精力的な取り組みを進めております。

当第1四半期における業績は、売上高640億2千6百万円、営業利益60億7千8百万円、経常利益58億3千5百万円、四半期純利益が46億1百万円となりました。

売上高につきましては、「クレストール」が引き続きマーケットシェアを拡大したほか、「ディフェリン」や「ピレスパ」も売上に寄与いたしました。一方、抗生物質などの既存品は市場縮小などの影響もあり減少し、医療用医薬品全体としては、前年同期から2.2%の減少となりました。ロイヤリティ収入は前年同期に比べ大きく増加し、サイエルフーマ、INC. が連結子会社として新たに加わったこともあり、全体としての売上高は前年同期比23.8%の増加となりました。

利益面につきましては、ロイヤリティ収入の増加により売上総利益が前年同期比33.1%の増となりましたが、研究開発費につきましては開発品目に係る費用発生が当第1四半期に集中したため、前年同期比53.4%増加したことが影響し、営業利益は24.8%の減少となりました。経常利益も同様に30.3%の減少、四半期純利益は14.6%減少となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産合計は5,308億6千3百万円で、前期末と比べて290億1千万円増加しました。流動資産は前期末より237億1百万円増加し、2,264億2千5百万円となっております。これは主として社債の発行による手元資金（有価証券）の増加によるものです。また固定資産は、前期末より53億9百万円増加し、3,044億3千7百万円となっております。

負債合計は2,083億8千7百万円で、前期末と比べて166億2千8百万円増加しました。流動負債は、短期借入金の返済などにより、前期末より134億7千8百万円減少し、633億2千5百万円となっております。また固定負債は、社債の発行による増加などにより、前期末より301億7百万円増加し、1,450億6千2百万円となっております。

純資産合計は3,224億7千5百万円で、前期末と比べて123億8千1百万円増加しました。株主資本は、四半期純利益による増加や配当金の支払による減少などにより、前期末より1億2千万円減少し、3,264億9千5百万円となっております。また、評価・換算差額等は、為替換算調整勘定の増加及びその他有価証券評価差額金の増加により、前期末より124億9千5百万円増加した44億8千5百万円のマイナスとなりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期の「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、88億5千9百万円の収入で、主な内訳は、税金等調整前四半期純利益57億円、減価償却費42億1千万円、法人税等の支払額83億3百万円などであり、前年同期に比べ2億3千1百万円の増加でした。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有形固定資産の取得による支出28億2千3百万円や、投資有価証券の償還による収入50億円などにより、8億1千1百万円の収入となり、前年同期に比べ47億5百万円の増加でした。

また、「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、短期借入金の返済100億円、社債の発行による収入300億円、配当金の支払46億9千万円を中心に、144億4千7百万円の収入となり、前年同期に比べ187億1千7百万円の増加でした。

これらを合わせた当第1四半期の「現金及び現金同等物の増減額」は246億5千6百万円の増となり、当第1四半期末の「現金及び現金同等物の期末残高」は、761億9千2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	133,000	19,000	18,000	11,000	32.84
今回発表予想 (B)	130,000	17,000	16,000	10,000	29.86
増減額 (B-A)	△3,000	△2,000	△2,000	△1,000	—
増減率 (%)	△2.3	△10.5	△11.1	△9.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	105,056	18,464	18,969	11,835	35.32

(2) 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	284,000	60,000	58,000	35,000	104.49
今回発表予想 (B)	280,000	60,000	58,000	35,000	104.49
増減額 (B-A)	△4,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△1.4	—	—	—	—
(ご参考) 前年実績 (平成21年3月期)	227,511	32,014	32,003	15,661	46.75

2. 業績予想の修正理由

平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結子会社であるサイエルフーマ, I N C. において予定しておりました買収案件が中止になったこと、及びサイエルフーマ, I N C. における既存品の販売に関しまして、経済情勢の変化から卸在庫の圧縮に伴う販売計画の遅れにより売上高および利益の修正を行なうものであります。

通期の業績につきましては、買収案件の中止により売上高は修正いたしますが、利益面に関しましては、単体における原価率改善及び販管費の削減効果が見込めることにより変更しておりません。

(参考) 個別業績予想の修正

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	225,500	49,500	49,500	31,000	92.55
今回発表予想 (B)	225,500	51,500	51,500	32,000	95.54
増減額 (B-A)	—	2,000	2,000	1,000	—
増減率 (%)	—	4.0	4.0	3.2	—
(ご参考) 前年実績 (平成21年3月期)	206,753	36,236	37,924	23,863	71.23

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき重要な事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
（在外連結子会社の収益及び費用の換算方法の変更）

在外子会社等の収益及び費用の換算基準については、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、期中平均の直物為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、各在外連結子会社等の決算日に急激な為替変動があった場合に期間損益に与える異常な影響を排除し、より適正な損益の認識を図るために行ったものです。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、売上高が472百万円減少し、営業利益が30百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ58百万円減少しています。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,197	23,349
受取手形及び売掛金	74,728	75,380
有価証券	52,573	35,453
商品及び製品	23,019	20,632
仕掛品	13,340	12,556
原材料及び貯蔵品	9,170	9,838
その他	22,407	25,525
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	226,425	202,724
固定資産		
有形固定資産	71,101	71,811
無形固定資産		
のれん	76,303	71,625
その他	51,078	48,763
無形固定資産合計	127,382	120,388
投資その他の資産		
投資有価証券	66,890	66,813
その他	39,185	40,236
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	105,953	106,928
固定資産合計	304,437	299,128
資産合計	530,863	501,852
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,760	15,444
短期借入金	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	14,000	14,000
未払法人税等	2,817	8,131
賞与引当金	8,591	5,325
その他の引当金	1,924	2,336
その他	20,231	21,566
流動負債合計	63,325	76,804
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	90,500	91,000
退職給付引当金	7,901	7,793
その他の引当金	—	155
その他	16,660	16,005
固定負債合計	145,062	114,954
負債合計	208,387	191,759

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,227	20,227
利益剰余金	304,674	304,761
自己株式	△19,686	△19,652
株主資本合計	326,495	326,616
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,983	8,207
為替換算調整勘定	△15,468	△25,188
評価・換算差額等合計	△4,485	△16,980
少数株主持分	465	458
純資産合計	322,475	310,093
負債純資産合計	530,863	501,852

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	51,721	64,026
売上原価	16,531	17,201
売上総利益	35,189	46,825
販売費及び一般管理費	27,105	40,746
営業利益	8,083	6,078
営業外収益		
受取利息	140	45
受取配当金	629	507
その他	241	254
営業外収益合計	1,011	807
営業外費用		
支払利息	14	446
寄付金	358	175
為替差損	164	—
その他	186	429
営業外費用合計	724	1,050
経常利益	8,371	5,835
特別損失		
投資有価証券評価損	—	135
たな卸資産評価損	89	—
特別損失合計	89	135
税金等調整前四半期純利益	8,282	5,700
法人税、住民税及び事業税	3,592	3,000
法人税等調整額	△683	△1,909
法人税等合計	2,908	1,090
少数株主利益	△14	7
四半期純利益	5,388	4,601

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,282	5,700
減価償却費	2,666	4,210
のれん償却額	—	933
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△45	—
受取利息及び受取配当金	△769	△553
支払利息	14	446
為替差損益(△は益)	2	△26
売上債権の増減額(△は増加)	3,082	1,383
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,603	△2,327
仕入債務の増減額(△は減少)	95	128
その他	3,481	6,985
小計	15,207	16,879
利息及び配当金の受取額	781	399
利息の支払額	△10	△115
法人税等の支払額	△7,350	△8,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,628	8,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,098	△918
定期預金の払戻による収入	932	918
有形固定資産の取得による支出	△1,846	△2,823
有形固定資産の売却による収入	35	1
投資有価証券の取得による支出	△1,012	—
投資有価証券の償還による収入	—	5,000
貸付金の回収による収入	1	2
その他	△906	△1,368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,893	811
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△10,000
長期借入金の返済による支出	—	△500
社債の発行による収入	—	30,000
配当金の支払額	△4,022	△4,690
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△244	△359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,269	14,447
現金及び現金同等物に係る換算差額	△274	537
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	190	24,656
現金及び現金同等物の期首残高	67,609	51,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,800	76,192

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める医薬品及びその関連する事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	54,082	9,540	403	64,026	—	64,026
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14	797	27	839	(839)	—
計	54,096	10,338	430	64,865	(839)	64,026
営業利益	6,168	733	110	7,012	(933)	6,078

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）

	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	8,074	1,180	9,254
II 連結売上高（百万円）	—	—	51,721
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.6	2.3	17.9

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	10,904	10,337	927	22,168
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	64,026
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.0	16.2	1.4	34.6

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当する事項はありません。

平成22年3月期 第1四半期業績 補足資料

平成21年8月3日
塩野義製薬株式会社

① セグメント別売上高

(単位:億円)

	21年上期 予 測	21年度 予 測	21年4-6月 実 績	20年4-6月 実 績	増減額	対予測 進捗率
医薬品及びその関連する事業	1,281 (23.5)	2,762 (23.8)	634 (24.2)	511 (2.9)	123	49.5
医療用医薬品	743 (0.0)	1,555 (1.5)	372 (△2.2)	380 (0.5)	△8	50.1
フロモックス	110	240	58	61	△3	53.1
クレストール	105	230	55	38	17	52.0
リンデロン等外用	50	95	26	26	0	51.2
オキシコンチン	42	88	22	20	2	51.9
フルマリリン	45	90	22	25	△3	48.2
クラリチン	35	97	18	18	0	50.6
塩酸バンコマイシン	34	65	17	23	△6	50.9
イムネース	18	30	13	20	△7	74.4
フィニバックス	19	40	8	6	2	43.7
ディフェリン	14	32	5	-	5	34.3
イルベタン	14	35	4	8	△4	25.8
アベロックス	8	18	3	4	△1	38.3
ピレスパ	8	20	3	-	3	32.5
輸出・海外事業	234 (470.3)	543 (191.6)	119 (521.0)	19 (25.4)	100	51.2
サイエル社	181	437	95	-	95	52.7
ドリペネム	25	50	12	5	7	48.8
製造受託	28 (△7.7)	64 (11.0)	14 (22.8)	12 (22.5)	2	53.2
一般用医薬品	26 (△8.6)	50 (△4.2)	14 (△0.8)	14 (△2.6)	0	54.6
セデス類	12	24	6	6	0	52.5
ポポンS類	5	10	2	3	△1	49.5
診断薬	16 (△5.7)	30 (△9.6)	8 (△10.7)	9 (0.6)	△1	51.5
ロイヤリティー収入	234 (31.6)	520 (41.0)	105 (39.4)	75 (9.5)	30	45.0
クレストール	220	495	100	72	28	45.4
その他の事業	19 (42.7)	38 (△14.2)	5 (△9.1)	6 (14.5)	△1	29.3
合 計	1,300 (23.7)	2,800 (23.1)	640 (23.8)	517 (3.0)	123	49.3

()内 対前年UP%
製品別売上高は単体実績

②-1 四半期別業績推移(四半期別セグメント別売上高)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率	21年1-3月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	511	2.9	526	4.8	587	2.2	606	18.7
医療用医薬品	380	0.5	362	△ 0.3	423	△ 4.1	367	△ 0.5
フロモックス	61	△ 5.8	60	1.9	88	△ 4.4	64	△ 9.4
クレストール	38	99.9	46	79.7	48	55.0	45	56.1
リンデロン等外用	26	△ 2.4	26	△ 3.2	25	△ 6.7	20	△ 4.0
オキシコンチン	20	27.7	19	22.3	24	12.3	14	2.1
フルマリリン	25	△ 17.3	30	△ 10.8	27	△ 19.6	19	△ 21.7
クラリチン	18	6.4	15	25.1	20	32.6	44	△ 5.7
塩酸バンコマイシン	23	△ 22.2	23	△ 10.3	18	△ 39.4	17	△ 17.8
イムネース	20	△ 35.4	16	△ 52.2	12	△ 53.3	13	△ 51.8
フィニバックス	6	16.5	7	10.1	9	15.7	7	17.7
デイルフェリン	-	-	-	-	7	-	5	-
イベルメクチン	8	-	2	-	1	-	1	-
アベロックス	4	14.2	2	△ 40.9	5	△ 21.5	3	△ 20.7
ピレスパ	-	-	-	-	0.4	-	1	-
輸出・海外事業	19	25.4	22	53.3	28	104.1	117	502.3
サイエル社	-	-	-	-	-	-	92	-
ドリベネム	5	-	6	528.6	15	-	9	246.5
製造受託	12	22.5	18	8.6	16	△ 14.1	12	△ 16.9
一般用医薬品	14	△ 2.6	14	△ 1.4	14	△ 11.9	10	△ 13.3
セデス類	6	△ 2.5	6	3.2	6	△ 15.8	4	△ 14.5
ポボンS類	3	3.5	3	△ 12.0	3	4.1	2	△ 9.7
診断薬	9	0.6	8	△ 1.2	8	△ 6.0	8	△ 2.1
ロイヤリティ収入	75	9.5	102	19.3	98	27.7	93	4.6
クレストール	72	8.3	93	20.6	93	26.6	84	4.5
その他の事業	6	14.5	7	△ 80.8	11	37.6	20	160.5
合計	517	3.0	533	△ 1.1	598	2.7	626	20.8

平成22年3月期	21年4-6月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	634	24.2
医療用医薬品	372	△ 2.2
フロモックス	58	△ 4.6
クレストール	55	44.1
リンデロン等外用	26	△ 1.2
オキシコンチン	22	6.5
フルマリリン	22	△ 12.9
クラリチン	18	1.1
塩酸バンコマイシン	17	△ 26.3
イムネース	13	△ 34.3
フィニバックス	8	35.0
デイルフェリン	5	-
イベルメクチン	4	△ 53.5
アベロックス	3	△ 26.7
ピレスパ	3	-
輸出・海外事業	119	521.0
サイエル社	95	-
ドリベネム	12	157.5
製造受託	14	22.8
一般用医薬品	14	△ 0.8
セデス類	6	5.7
ポボンS類	2	△ 6.4
診断薬	8	△ 10.7
ロイヤリティ収入	105	39.4
クレストール	100	38.2
その他の事業	5	△ 9.1
合計	640	23.8

製品別売上高は単体実績

②-2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率	21年1-3月 実績	対前年 UP率
売上高	517	3.0	533	△ 1.1	598	2.7	626	20.8
売上原価	32.0 165	2.6	30.8 164	△ 11.5	32.1 191	4.8	30.0 187	20.3
売上総利益	351	3.2	368	4.3	406	1.7	438	21.0
販売費・一般管理費	52.4 271	3.8	49.7 265	1.1	60.4 361	31.6	55.6 348	36.6
販売費・管理費	166	1.4	162	△ 1.0	170	4.7	218	37.2
研究開発費	104	7.8	102	4.5	190	71.0	129	35.7
営業利益	15.6 80	1.1	19.5 103	13.4	7.5 44	△ 64.0	14.5 90	△ 15.9
営業外収支	2		2		0		△ 4	
経常利益	16.2 83	△ 2.1	19.9 105	23.2	7.4 44	△ 64.3	13.7 85	△ 16.5
特別損益	0		0		0		△ 10	
税金等調整前四半期純利益	82		106		43		75	
税金費用他	29		41		53		27	
四半期純利益	10.4 53	0.3	12.1 64	19.1	- △ 9	-	7.7 48	△ 24.6

平成22年3月期	21年4-6月 実績	対前年 UP率
売上高	640	23.8
売上原価	26.9 172	4.1
売上総利益	468	33.1
販売費・一般管理費	63.6 407	50.3
販売費・管理費	246	48.4
研究開発費	161	53.4
営業利益	9.5 60	△ 24.8
営業外収支	△ 2	
経常利益	9.1 58	△ 30.3
特別損益	△ 1	
税金等調整前四半期純利益	57	
税金費用他	10	
四半期純利益	7.2 46	△ 14.6

③ 開発品（2009年8月現在）

<国内開発品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	うつ	申請中 (2008年1月)	イーライリリー社 (アメリカ)	自社
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	糖尿病性神経因性疼痛	申請準備中	イーライリリー社 (アメリカ)	共同開発: 日本イーライリリー社
S-021812 (ペラミビル, Peramivir)	ノイラミニダーゼ阻害薬 (注射)	インフルエンザ感染症	申請準備中	バイオクリスト社 (アメリカ)	自社
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	各種細菌感染症(小児)	フェーズⅢ	自社	自社
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	用法・用量追加(1g×3回/日:重症感染症)	フェーズⅢ	自社	自社
S-811717 (塩酸オキシコドン, Oxycodone hydrochloride)	アヘンアルカロイド系麻薬 (注射)	中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛	フェーズⅢ	Napp社(英国)	自社
S-013420 (モジスロマイシン, Modithromycin)	新規マクロライド系抗生物質 (経口)	細菌感染症	フェーズⅡb	エナンタ社(アメリカ)	自社
NS75B (パモ酸セトロレリクス, Cetrorelix pamoate)	GnRH(下垂体性腺刺激ホルモン放出ホルモン)アンタゴニスト (注射)	前立腺肥大症	フェーズⅡb	エターナゼンタリス社(カナダ)	自社
S-0139	エンドセリンA受容体拮抗薬 (注射)	脳血管障害	フェーズⅡa	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬 (経口)	アレルギー疾患	フェーズⅡa	自社	自社
S-888711	低分子TPOミメティクス (経口)	血小板減少症	フェーズⅠ	自社	自社
S-297995	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口)	オピオイド投与に伴う消化器症状	フェーズⅠ	自社	自社
S-444823	CB受容体アゴニスト (外用)	アトピー性皮膚炎	フェーズⅠ	自社	自社
S-2367	ニューロペプチド Y Y5受容体アンタゴニスト (経口)	肥満症	フェーズⅠ	自社	自社

<海外開発品>

開発No.	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-2367	ニューロペプチド Y Y5受容体アンタゴニスト(経口)	肥満症	米国:フェーズ II b	自社	自社
S-349572/S-265744/S-247303	インテグラーゼ阻害薬(経口)	HIV感染症	欧米:フェーズ II b(最大進展フェーズ)	シオノギ- GSK	共同開発:シオノギ- GSK
S-0139	エンドセリンA受容体拮抗薬(注射)	脳血管障害	欧州:フェーズ I	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬(経口)	アレルギー疾患	欧州:POM(Proof of mechanism)	自社	自社
S-222611	Her2/EGFRデュアル阻害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズ I	自社	自社
S-888711	低分子TPOミメティクス(経口)	血小板減少症	米国:フェーズ I	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質(注射)	細菌感染症	米国: 承認(2007年10月) 腹腔内感染症 尿路感染症 申請中(2007年6月) 院内肺炎 欧州:承認(2008年7月)	自社	ベニンシュラ社 (現ジョンソン&ジョンソン社(アメリカ))
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック(経口)	脊髄小脳変性症	日本:フェーズ II	自社	キッセイ薬品
S-3013 (パレスプラジブ メチル, Varespladib methyl)	分泌型PLA2(sPLA2)阻害薬(経口)	急性冠動脈症候群 高脂血症	米国, 欧州:フェーズ II b	シオノギー-イライリリー社(アメリカ)	アンセラ社(アメリカ)

2009年5月からの変更点

ステージの変更	LY248686<国内開発品>糖尿病性神経因性疼痛:フェーズ III → 申請準備中
	S-021812<国内開発品>:フェーズ III → 申請準備中
	S-555739<国内開発品>:フェーズ I → フェーズ II a
	S-349572/S-265744/S-247303<海外開発品>:米国フェーズ II b準備中 → 欧米フェーズ II b
リストへの追加	S-2367<国内開発品>:フェーズ I
開発品の削除	S-777469<国内および海外開発品>:開発中止のため

<サイエル社>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
PrandiMet (レパグリニド/ 塩酸メトフォルミン)	速効型インスリン分泌促進 薬/インスリン増感薬 (経口)	2型糖尿病	発売 (2009年1月)	Novo Nordisk社	Novo Nordisk社
Ulesfia (ベンジルアルコール)	殺シラミ薬 (局所ローション)	頭じらみ	発売 (2009年7月)	Summers Laboratories社	Summers Laboratories社
Prenate DHA (ビタミン, ミネラル, DHA, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォ リン(活性型葉酸), オメガ -3脂肪酸 (経口)	妊婦用DHAビタミン	発売 (2009年4月, 申請不要)	サイエル社	サイエル社
Clonidine XR (塩酸クロニジン)	中枢性 α 受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:フェーズⅢ終了	Adrenex Pharmaceuticals 社	Adrenex Pharmaceuticals 社
Glycopyrrolate	抗コリン薬 (経口)	小児における中等度から 重度の流涎症(よだれ)	米国:フェーズⅢ終了	サイエル社	サイエル社
Self-injectable epinephrine (エピネフリン)	自己注射用エピネフリン (単回投与自己注射器)	アナフィラキシー	米国:フェーズⅢ	サイエル社	サイエル社
Clonicef (塩酸クロニジン)	中枢性 α 受容体アゴニスト (経口)	注意欠陥多動性障害 (ADHD)	米国:フェーズⅢ(単剤・併 用療法)終了	Adrenex Pharmaceuticals 社	Adrenex Pharmaceuticals 社
PravaFen (プラバスタチン/ フェノフィブラート合剤)	HMG-CoA還元酵素阻害 薬/脂質異常改善薬 (経口)	脂質異常症および高トリグ リセライド血症	米国:フェーズⅢ(有効性) 終了	Galephar, PR社 /SMB Laboratories社	サイエル社 /SMB Laboratories社
Prenate Elite (ビタミン, ミネラル, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォ リン(活性型葉酸) (経口)	妊婦用ビタミン	米国:申請不要	サイエル社	サイエル社
PSD502 (リドカイン/プリロカイン)	局所麻酔薬共融混合物 (定量噴霧スプレー)	早漏	欧州:フェーズⅢ終了 米国:フェーズⅢ	Plethora Solutions Holdings社	Plethora Solutions Holdings社
ADX415	選択的 α 2受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:フェーズⅡ	Adrenex Pharmaceuticals 社	Adrenex Pharmaceuticals 社 /サイエル社

2009年5月からの変更点

ステージの変更	Ulesfia (Benzyl Alcohol Lotion 5%): 申請 → 発売
---------	---